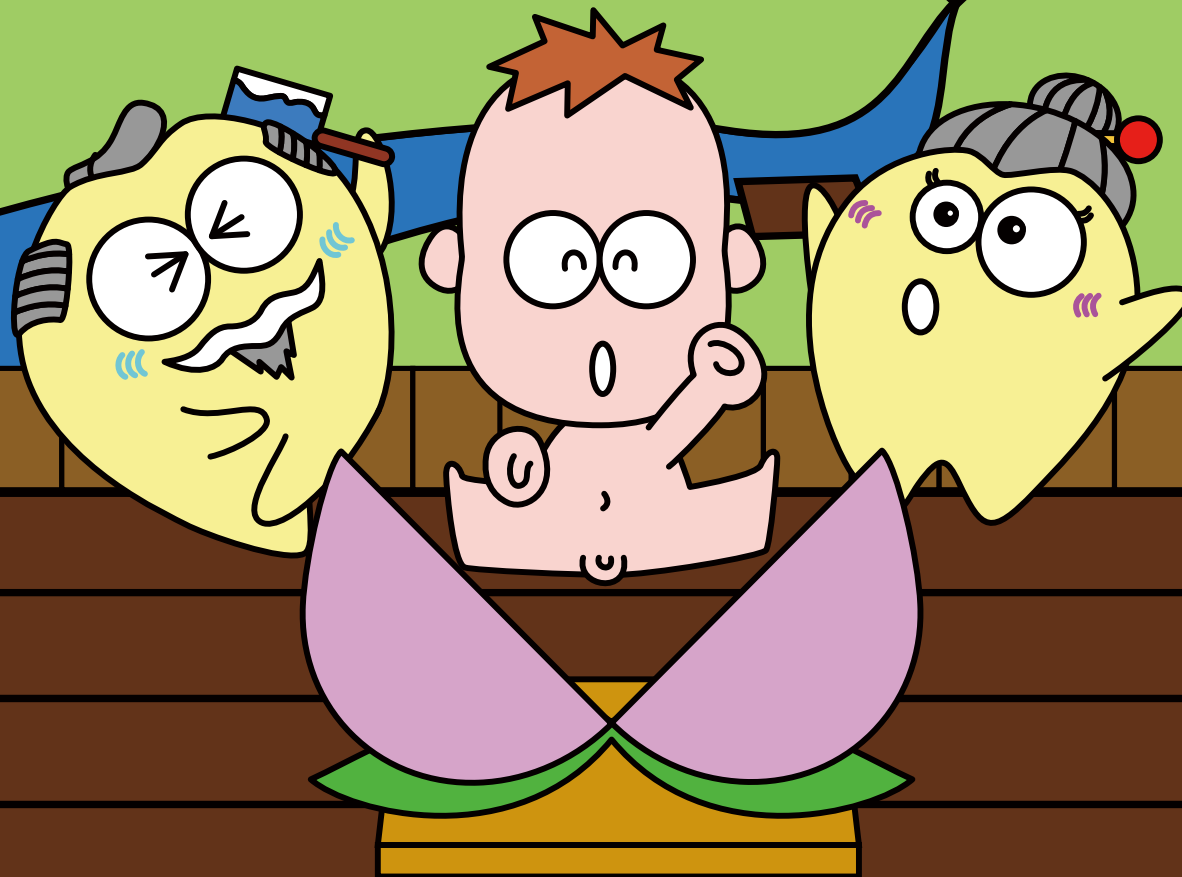


ももたろう



おやじのいほ

「ももたろう」やなづけられ、

やせしいおじいさんと

おばあさんのもやぶい、

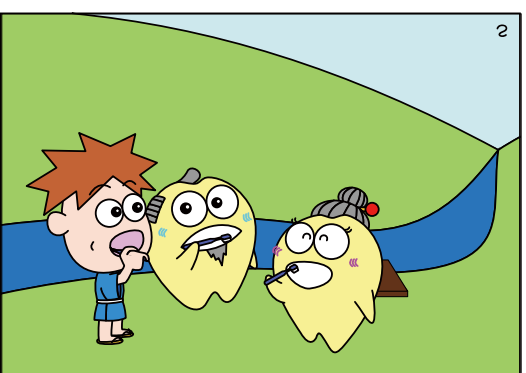
じょうぶにたくましく

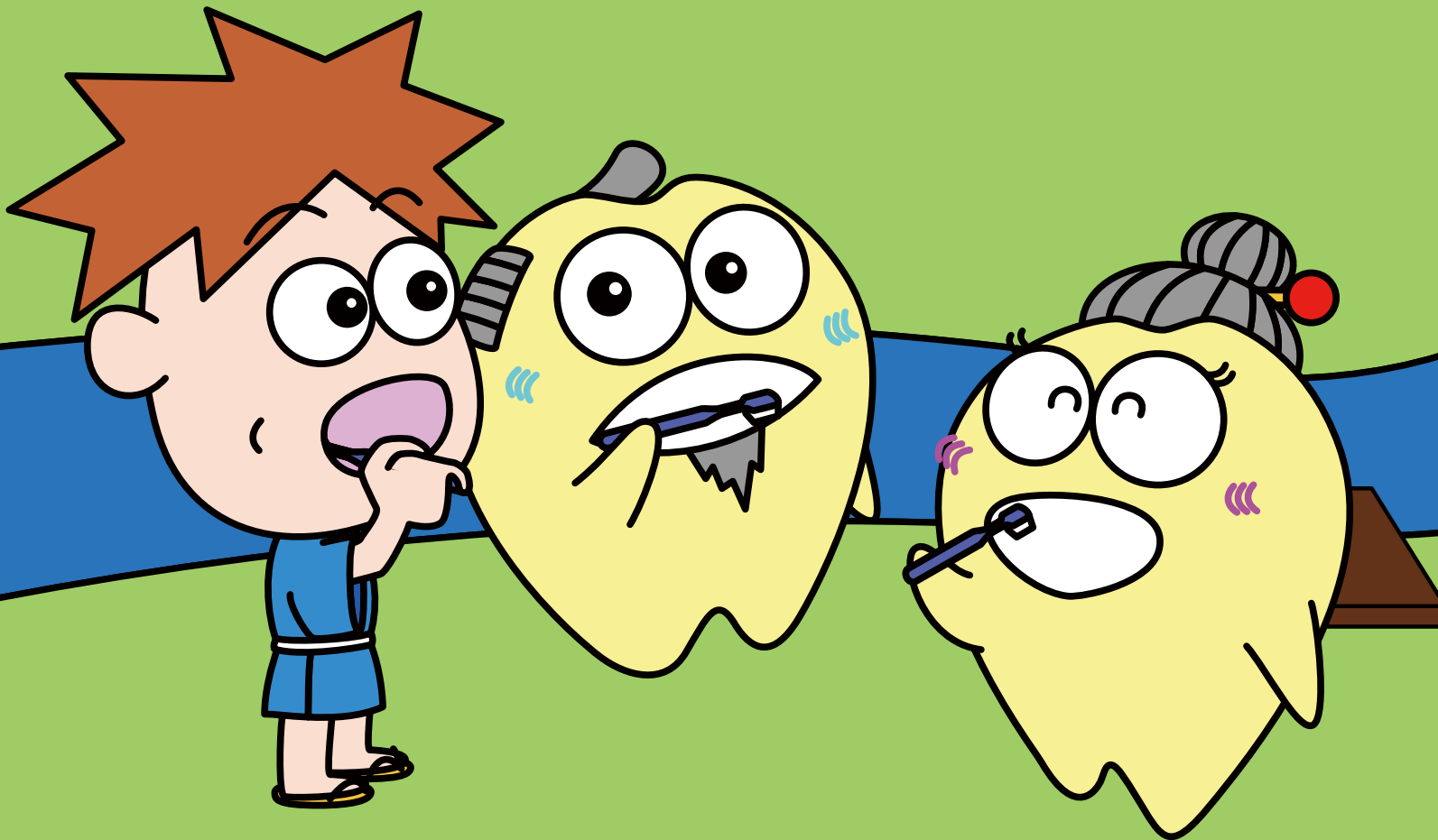
そだちました。

はみがきがとてもじょうぶで、

はもじょうぶ。

むしぼはひとつもありません。





そのころ、

むらではわるいおにたちが

むらのみんなを

むしばんでしてやろうと

むらじゅうのムラジを

ひそひそと

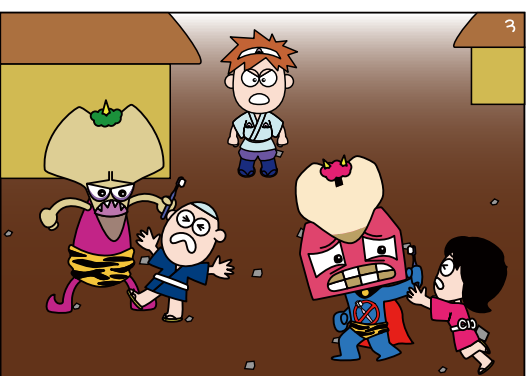
うばっていきました。

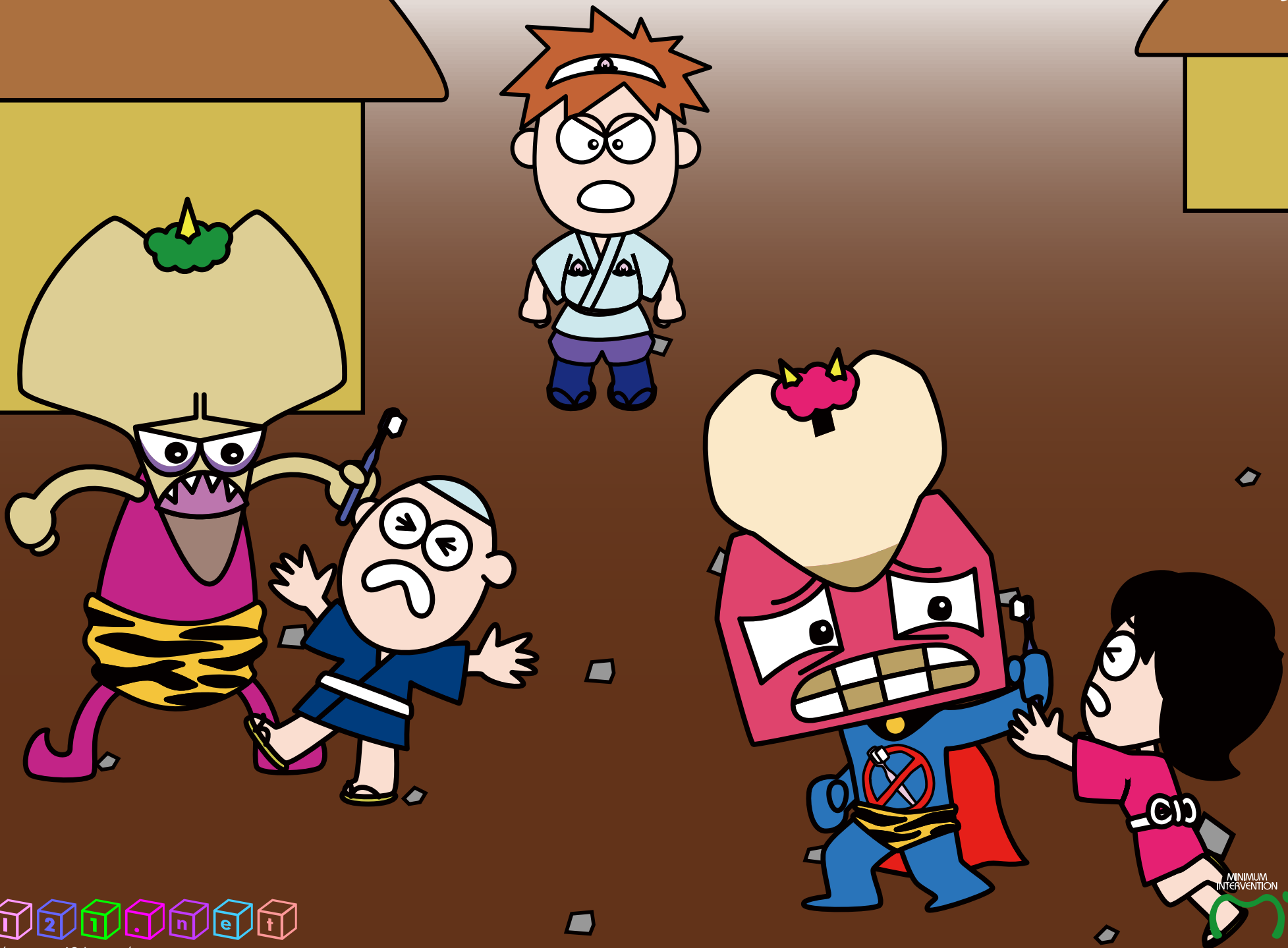
むらのみんなは、

はみがきができなくて

とてもこまっていた。

むしばもふえるいっぽうです。





ももたろうは、

みんなのハズラシを

とりかえすために

イヌとサルとキジを

おともに

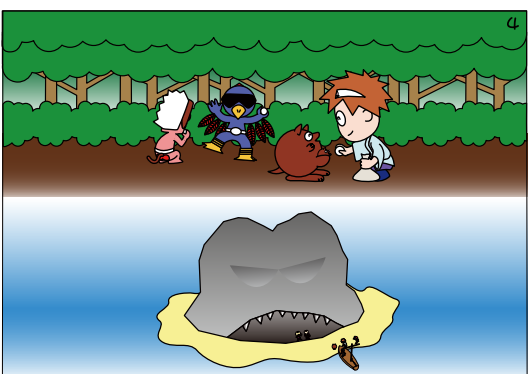
おにがしまへ

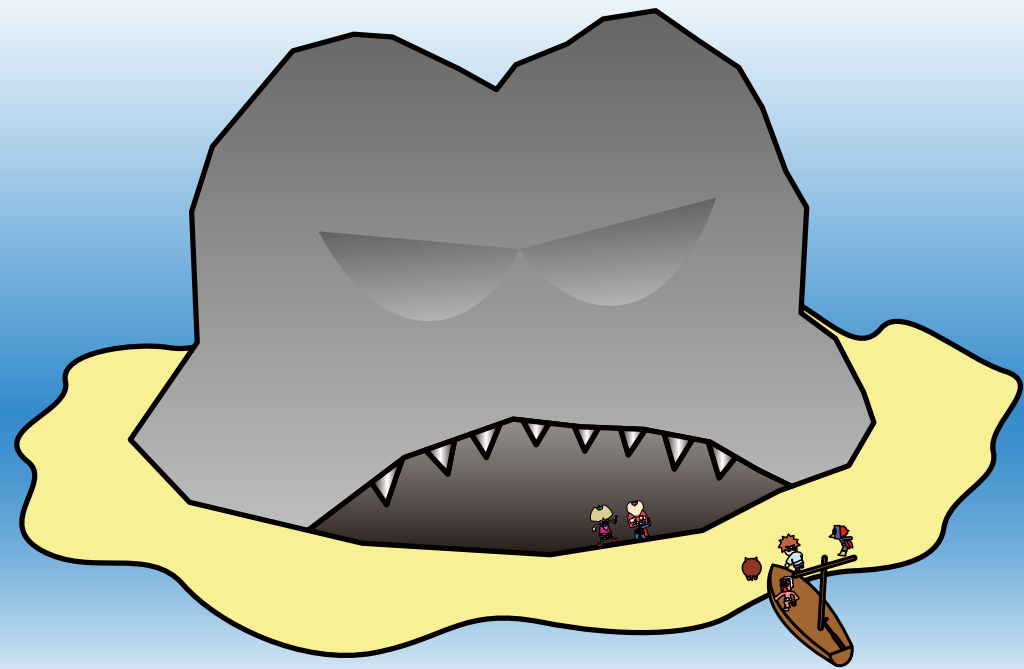
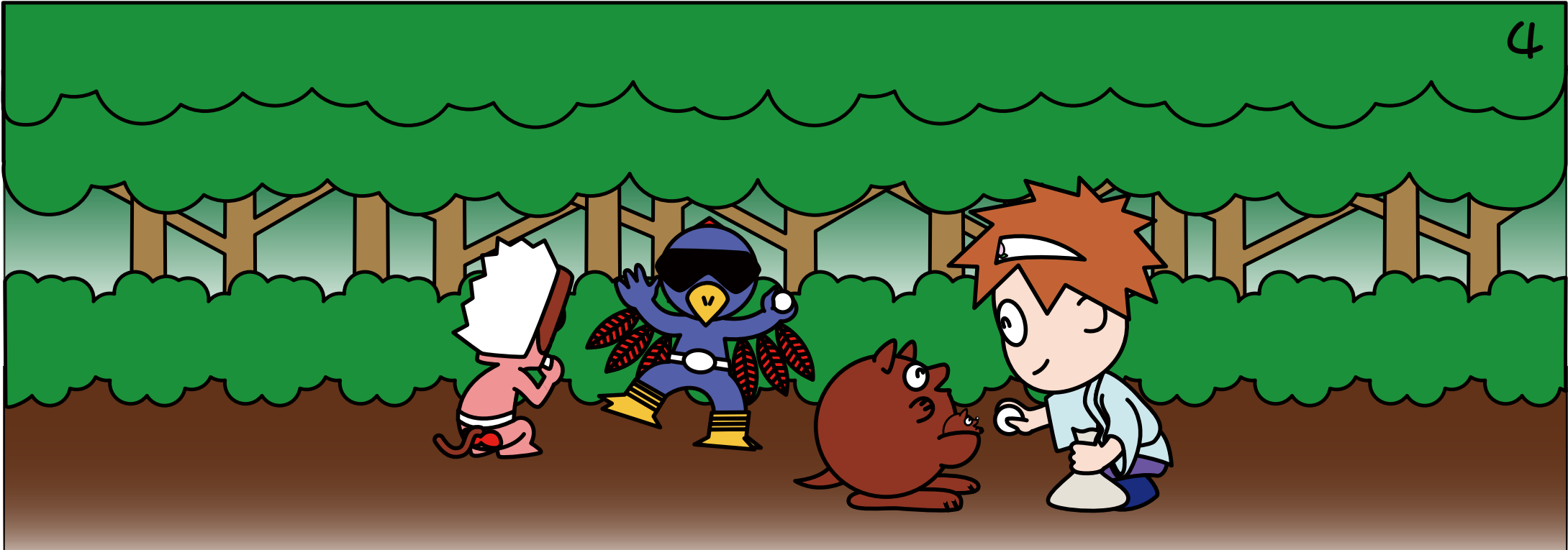
おにたいじにでかけました。

おばあさんのつくった

シュガーレスきびだんごに

みんなはおおよろこび。

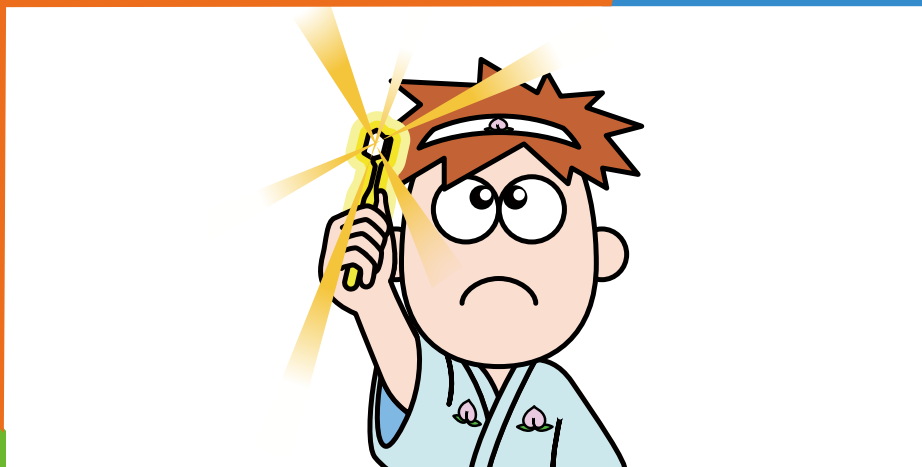




おにがしまのおにほ、
むしぼがふえるぞつちやへなるのよ、
むらのムフラジをうぼって
ますますパワーアップして
かなりてごわくなっていました。

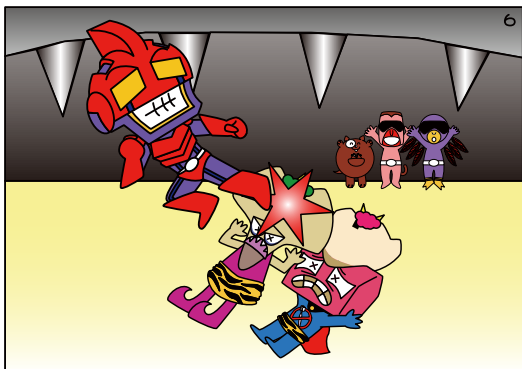
そこで ももたろうは
おじいさんにもらった
フロスベックムフラジを
とらだして…
へーんしん！

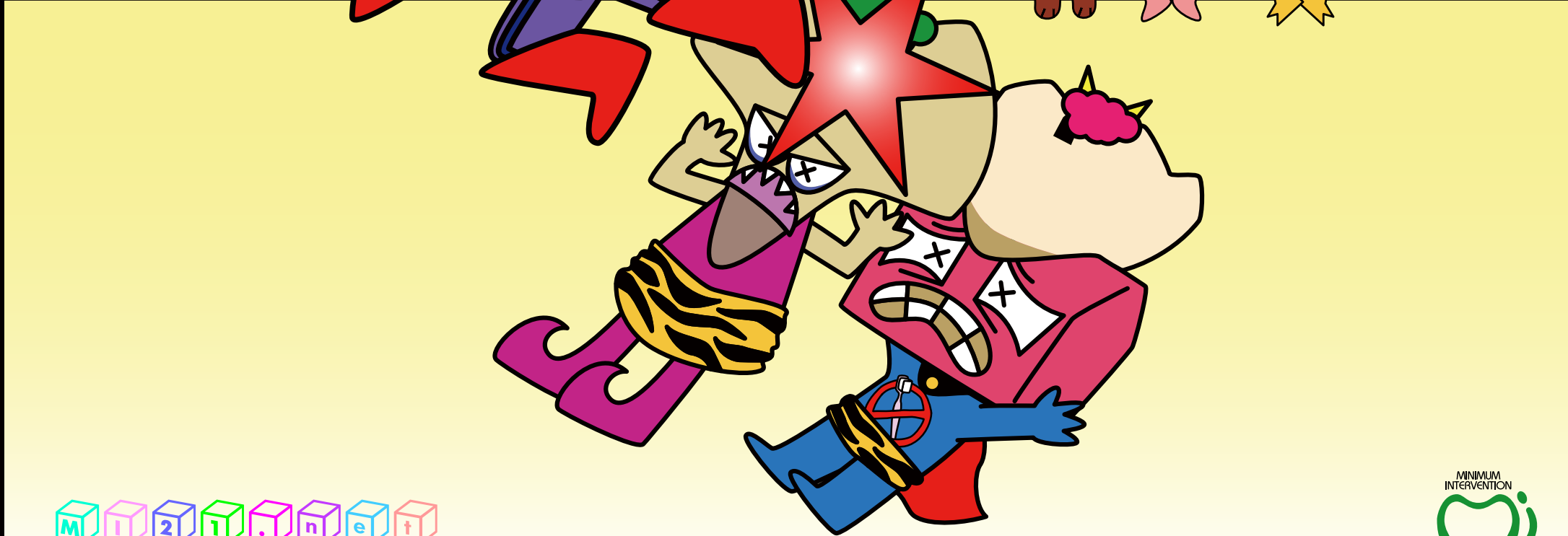
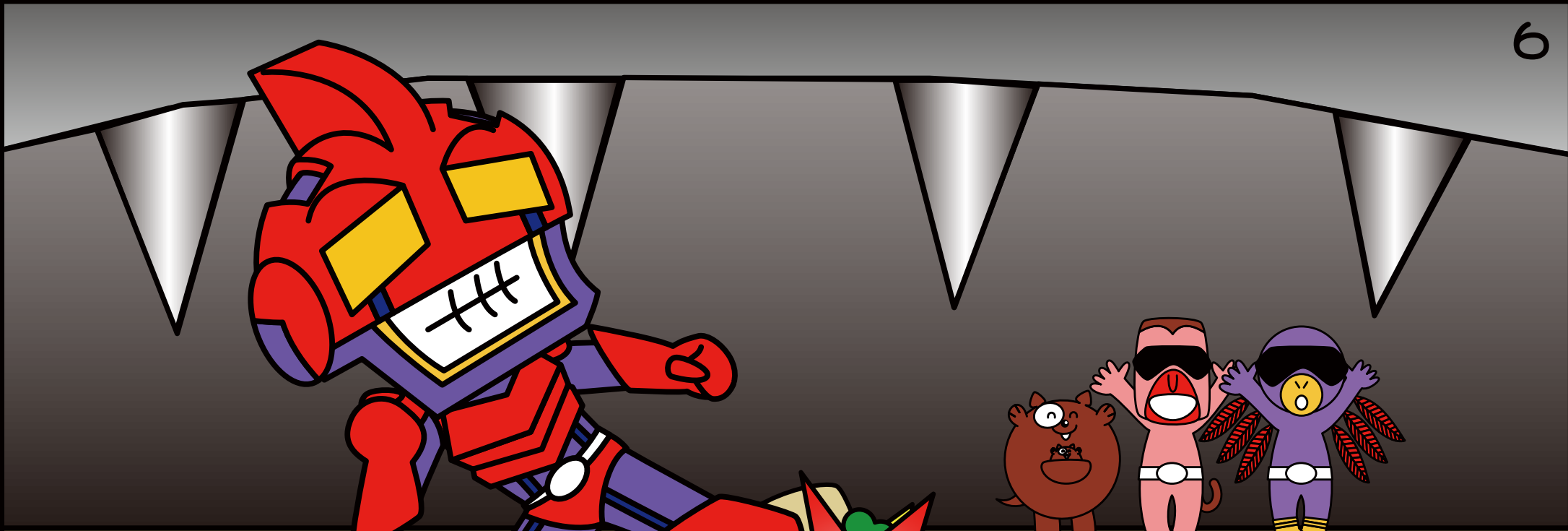




せいぎのみかたに
へんしんした
ももたろうは、
わるいおにたちを
あっというまに
やっつけて
しまいました。
ももたろうは、
むしぼが
ひとつもない
げんきなこ。

わるいおにたちも
むしぼの
ないこには
よわいのです。





おにをたいじした

ももたろうは

むらのみんなの

だいじなハフラジをもって

むらへかえっていきました。

はみがきのたいせつさを

あらためてしった

むらのみんなは、

それからいっそう

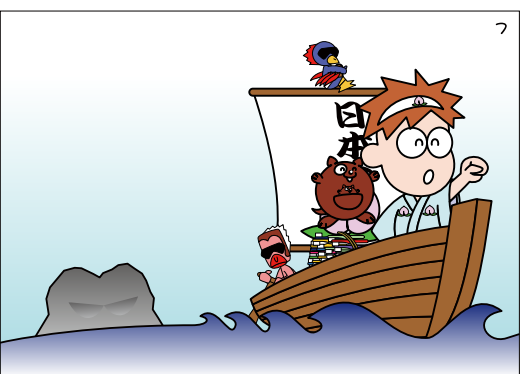
はみがきをがんばったので

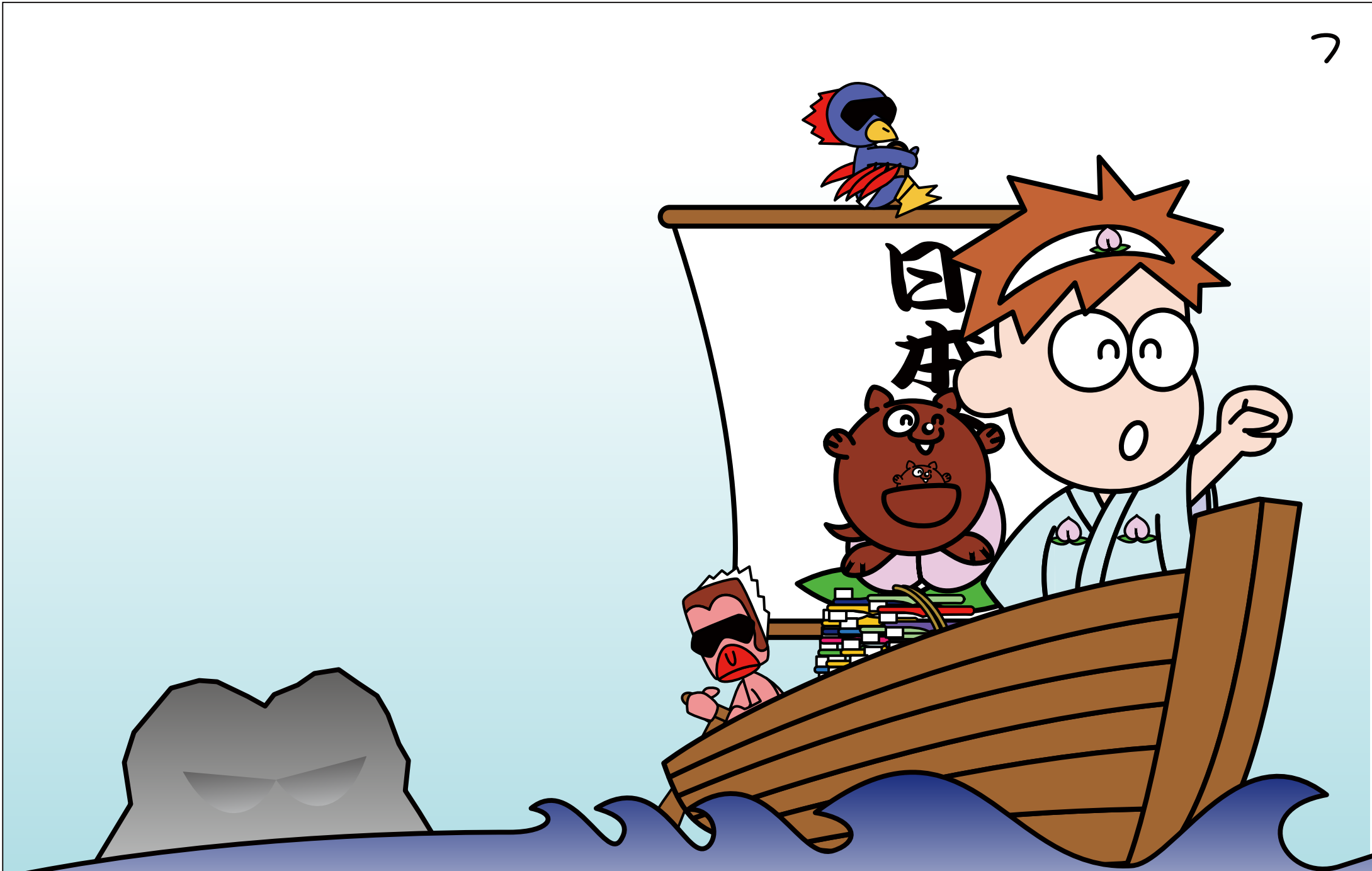
むらにはむしばのあるこは

ひとりもいなくなりました。

そのあとわるいおには

にぞとむらにはくるとはありませんでした。





みんなも

きれいはみがきして

ももたろうのよう

むしぼの

つよいこになろう!



はみがきしようね！



むかしむかし…
おばあさんが
かわでひろった
おおきな「もも」

おじいさんが
わっとみると、
それはげんきな
おとこのこが
うまれてきました。
おじいさんと
おばあさんは
びっくりするちう
うれしいちう…。

